

## 1 事業の成果

2019年度は、通訳・介助者の育成事業として、通訳・介助員を育成する養成研修会や、様々な盲ろう者へ対応できる通訳・介助技術を磨くための現任研修会を実施した。

盲ろう者のための生活訓練事業として、個別訓練（コミュニケーション訓練、歩行訓練、福祉機器の操作訓練など）、盲ろう者が集まり情報交換しながら合同訓練を実施した。

千葉市の委託事業として、千葉市の盲ろう者実態調査を行った。

災害対策事業では、盲ろう者に災害用ビブス作成・配布を行った。

## 2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
生活訓練事業	1) 盲ろう者向け生活訓練(千葉県委託事業)	4月～3月	県内	8名	登録盲ろう者延べ124名	3,169,054
	2) 盲ろう者のための生活訓練(自主事業)	4月～3月	習志野市 千葉市	8名	未登録盲ろう者延べ5名	221,654
	3) コミュニケーション技術を習得するための勉強会	月1回 年11回	千葉市	6名	盲ろう者延べ36名	0
	4) コミュニケーション技術を習得するための学習会(ユーザーサークル)	月1回 年10回	習志野市	4名	盲ろう者延べ50名	0
相談事業	1) 盲ろう者本人、家族、それらに関わる者に盲ろう者についての各種相談を行う	随時	県内	4名	訪問相談延べ12件、電話・メールでの相談多数	4,268
通訳・介助者の育成事業	1) 盲ろう者向け通訳・介助員養成研修会(千葉県委託事業)	9月～12月 21回	千葉市	8名	受講生修了者18名	1,995,296
	2) 通訳・介助員現任研修会(千葉県委託事業)	7月～2月 8回	千葉市	5名	通訳・介助員延べ106名 聴講1名	772,015
	3) コミュニケーション勉強会	月1回 年11回	千葉市	6名	支援者延べ120名	0
	4) 盲ろう者のコミュニケーション方法の学習会(ユーザーサークル)	月1回 年10回	習志野市	4名	支援者延べ107名	130
	5) 盲ろう者向け通訳・介助員養成講習会指導者養成研修会への参加	11/1～11/4	東京	会員1名		15,784
通訳・介助者の派遣事業	1) 盲ろう者に対し通訳・介助員を派遣(千葉県委託事業)	通年	事務所	3名	令和元年度未登録盲ろう者40名	17,594,758

	2) 盲ろう者向け通訳・介助員養成担当者等研修会【派遣コーディネーターコース】	11/14～ 11/16	埼玉	コーディネーター 2名	8,000	
	3) 千葉県パラスポーツフェスタボランティア通訳として派遣（通訳・介助派遣自主事業）	8/31	千葉市	盲ろう者、視覚障害者	16,160	
	4) 街歩き点検ワークショップ参加者へ通訳派遣（通訳・介助派遣自主事業）	11/25	千葉市	盲ろう者1名	15,760	
社会啓発事業	1) HPで活動内容を紹介する	随時	事務所	1名	不特定多数	0
	2) 会の案内を定期的に発行する（会報誌）	年6回	千葉市	5名	会員、関係団体	87,244
	3) 山武郡市広域行政組合研修会で盲ろう者疑似体験を行う（掘り起こし事業）	5月23日(木)	山武郡市 振興センター	5名	山武郡市職員58名	38,939
	4) 盲ろう者のチラシの作成及び配布活動を行う（掘り起こし事業）	9月～ 2月	県内	6名	手話サークル他	0
	5) 千葉市盲ろう者実態調査を行う（千葉市委託事業）	7月～ 3月	千葉市	4名	千葉市内の対象者宅訪問	400,000
	6) 日曜教室を開催し講演「盲ろう者として生きること」を行う	2/16	千葉市	6名	会員及び非会員47名	32,153
	7) パンフレットの配布活動を行う	随時	県内	6名	不特定多数	0
	8) 福祉まつり等でコミュニケーション体験とバザーを行う	5月～ 11月 5回	佐倉市他	12名	コミ体験108名、バザーは不特定多数	0
交流促進事業	1) 月1回、交流会を開催	月1回 年10回	四街道市 他	7名	会員及び非会員延べ259名	6,224
災害対策事業	1) 会報誌へのコラム掲載	年5回	県内	5名	会員、関係団体	0
	2) 千葉県庁訪問	5/9	千葉市	4名	県庁職員3名	0
	3) ビブス作成、配布	随時	県内	5名	盲ろう者	164,910
	4) 木口財団交流会参加	10/26	兵庫県芦屋市	3名	助成金受給関係団体	0
その他、本会の目的を達成するための事業	1) 全国盲ろう者団体ニューリーダー育成研修会への参加	H30/11/3～4	千葉市	会員1名	3,920	